

大阪公立大学 2023年度 春の人権問題講演会

ワクチンについて考えよう～正しい知識を 持って、人権を守るために～

2021年2月に日本で新型コロナワクチンの接種が始まったことを契機に、ワクチンへの注目が一気に高まりました。当初は、新しいワクチン技術や、予想をはるかに超える発症予防効果が大きな話題となりましたが、予防接種法の類型上、接種の努力義務が課されたことに加え、かつてないスピードで接種が進んだため、「接種しない」という選択をした方々への偏見も少なからずありました。本来、努力義務には何ら強制力はなく、接種の判断には個人の意思が尊重されるべきところ、コロナ禍と相まって混乱が続いた2年間であったと感じています。本講演では、日本の予防接種制度とその歴史、世界の状況との比較、有効性と安全性の疫学的な考え方などとともに、ワクチンと人権について改めて考えてみたいと思います。

日時：2023年6月9日（金）10：45～12：15

開催方法：オンライン講演（zoom） ※申し込み必要



福島 若葉氏（大阪公立大学大学院医学研究科 公衆衛生学・教授）

●● 講演者プロフィール ●●

1998年大阪市立大学医学部卒業。淀川キリスト教病院に3年間勤務した後、2001年に大阪市立大学大学院医学研究科博士課程入学。2005年に同科公衆衛生学・助手（現：助教）、講師および准教授を経て、2015年より同教授、2022年4月より現職。博士（医学）、社会医学系指導医および専門医、日本公衆衛生学会認定専門家、日本疫学会認定上級疫学専門家。日本疫学会指名理事、同学会広報委員会副委員長（兼）疫学リテラシー普及促進ワーキンググループ長、日本ワクチン学会推薦理事。厚生科学審議会では、予防接種・ワクチン分科会委員、同分科会研究開発及び生産・流通部会委員、科学技術部会委員として、公衆衛生学・疫学専門家の視点から意見を述べている。

【申込方法】

- 大阪公立大学、大阪市立大学・大阪府立大学の学生・教職員、一般の方：下記QRコードからお申込みください。
お申込み時に記載いただいたメールアドレス宛てに、オンライン参加用のURL等をご連絡します。
※授業振替の学生の方はQRコードを利用せず、担当教員の指示に従ってください。

【参加費】無料【定員】300名【申込締切】2023年6月2日（金）

※定員に達した場合は締切を早めることがあります。

【注意事項】

- オンラインでの参加は必ず事前にお申し込みください。
なお、参加にはパソコン、スマートフォンなどの端末およびインターネット環境が必要です。
- 視聴にかかる通信費等は、視聴する方のご負担となります。



主催：大阪公立大学 人権問題委員会



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University